

クリアフェンス 取扱説明書(裏面も必ずお読みください)

マークの説明



注意

この表示を無視し、誤った取扱をした場合、人が障害を負うおそれが想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

安全にお使いいただくために以下の事項は必ずお守りください。



注意

◆ 両面の保護フィルムを剥がしてください

クリアフェンスには出荷時、透明のポリエチレン製保護フィルムが両面に付いています。現場施工時に両面とも剥がしてください。そのままご使用になりますと保護フィルムが剥がれなくなることがあります。

◆ 火気を近づけないでください

焚き火・焼却炉の近くなど、高温の場所にはクリアフェンスを置かないでください。熱変形して仮囲いの役目を果たせなくなることがあります。

◆ シンナー等を近づけないでください

塗料や接着剤、溶剤（シンナー）などを付着させると表面が荒れたり、割れやすくなり、けがの原因となることがあります。

◆ 汚れは水洗いしてください

表面の汚れは水洗いか、または中性洗剤を200倍に水で薄めて柔らかいスポンジで洗った後、水洗いしてください。

◆ 硬いものでこすらないでください

ケレン・タワシなど硬いものでこすらないでください。表面に傷がつき、透明感を失うことがあります。

◆ 仮囲い以外の用途には使用しないでください

本品は工事現場の仮囲い板であり、一般建材用途の商品ではありません。屋根材など一般建材の用途などには使用しないでください。

⇒ 安全なフックボルトの取付方法は裏面に記載されております。
必ずお読みください。

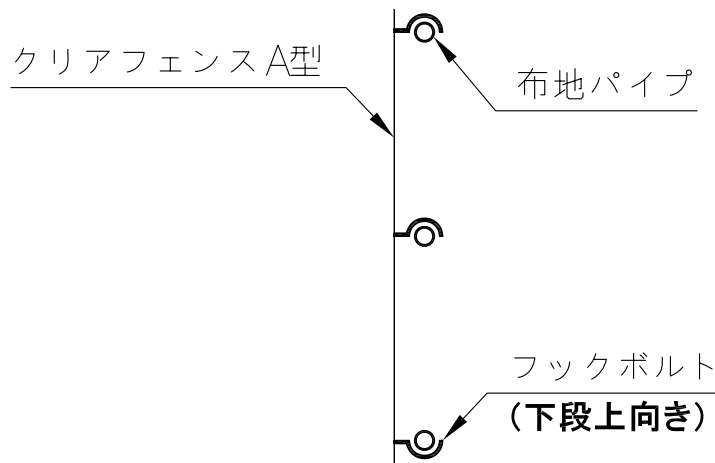
鈴東株式会社

A型 取付けに際しての注意

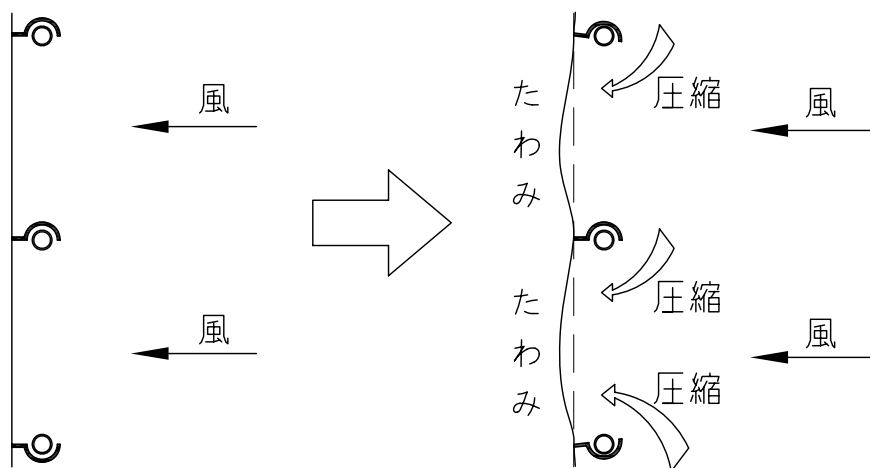
安全にお使いいただくために以下の事項を一度ご確認ください。

クリアフェンスA型はスチール製の仮囲いと比べ非常に柔らかい材質であり、風の影響によるたわみ量は非常に大きくなります。

スチール製の仮囲いでは施工性等から、中段のフックボルトを上向きに取り付ける方法が多く採用されますが、クリアフェンスA型の使用時には下記のような下段上向きでのフックボルト取付方法によってたわみを抑制することで、より安全にご使用いただけます。



下段フックを上向きに取り付け



風による影響を受け、パネルのたわみは起こるがたわみを抑制する向きにフックボルトが固定されている為、布地パイプより外れ、飛散してしまう可能性は少なくなると予想される。